

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月2日

団体名 自然観察の里を守る会

代表者 天野 徹

構成員 10人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は「里山の再生」活動を通じて、自然環境保護・育成に
寄与する事も目的とする

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
令和7年4月1日 5 令和8年3月3日	岡崎中央総合 公園の隣接地 の民有地約2ha	日本の二次的自然 を守る活動であり (国)益につながる	ボランティア参加者 及び整備地を 訪れた一般市民	1年を通じて会のメンバーと、 又、ボランティアの人達と里山の 整備を行った
令和7年6月14日	自然観察の 里の整備地	イベント参加者 及びボランティア スタッフ	(参加者12人) 直前の雨により 会のメンバーが ホタルの出ぐさの本報記	ホタル観賞会を開催
令和7年7月19日	自然観察の 里の整備地	イベント参加者 及びボランティア スタッフ	参加者 17人	親子こん虫教室を開催

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

岡崎市内に事務局を置く里山保全活動団体として、イベント参加した親子やボラン
ティア参加した若者たち、又、整備地を訪れた一般市民の人達に里山の二次的自然
を体験することができ、自然の大切さを伝えることができた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

里地、里山などの二次的自然は生物の多様性を維持する上で重要なエリアであり、
こうした重要なエリアを再生・維持する活動を続けることができた。
二次的自然を失うことにならないように活動を続けていきたいと考えている。